2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月６日

上場会社名　　岡山県貨物運送株式会社　　上場取引所　東

コード番号　9063　　ＵＲＬ　https://www.okaken.co.jp/

代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）曽我 達彦

問合せ先責任者　（役職名）専務取締役　（氏名）中澤 正樹　ＴＥＬ　086-252-2111

半期報告書提出予定日　2026年11月６日　配当支払開始予定日　－

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	19,776	3.0	793	41.0	904	7.5	836	29.0
2026年３月期中間期	19,204	1.8	562	42.4	840	56.5	648	40.6

（注）包括利益　2027年３月期中間期　1,200百万円（32.2%）　2026年３月期中間期　908百万円（116.9%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	412.59	－
2026年３月期中間期	319.76	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	51,538	27,907	54.1
2026年３月期	51,319	26,872	52.3

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　27,886百万円　2026年３月期　26,850百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	80.00	80.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	70.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,800	2.3	1,360	7.9	1,590	△6.1	1,270	△53.3	626.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	2,200,000株	2026年３月期	2,200,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	173,408株	2026年３月期	173,408株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	2,026,592株	2026年３月期中間期	2,026,764株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の上昇や物価高による個人消費の伸び悩みが見られたものの、ＡＩ・半導体関連需要の拡大を背景とした生産活動の持ち直しや、企業収益、雇用情勢の改善に支えられ、緩やかな回復基調が続きました。

運輸業界におきましては、国内貨物輸送量が横ばいで推移する一方、軽油をはじめとする燃料・資材価格の上昇やドライバー不足、人件費の上昇などにより、厳しい事業環境が続きました。また、2026年１月に施行された中小受託取引適正化法や、荷主・元請事業者への価格転嫁要請を背景に、燃料サーチャージの導入など、適正な価格転嫁に向けた動きが、少しずつ進んできました。

さらに、2026年４月から特定荷主・特定事業者への義務が始まった改正物流効率化法への対応も本格化し、共同配送や物流拠点の整備・集約など、物流の効率化に向けた取り組みが一層進展するなど、物流業界は大きな変革期を迎えております。

このような状況のもと、当社グループは、お客様との継続的な対話を通じて運賃・料金の適正化に取り組むとともに、積極的な営業活動による新規取引の開拓や既存取引の拡大を進め、物量の確保と収益力の向上に努めてまいりました。また、輸送品質の向上と業務効率化にも注力し、安定した輸送サービスの提供に取り組んでおります。

その結果、営業収益は１９７億７千６百万円(前年同中間期比3.0%増)となり、営業利益は７億９千３百万円(前年同中間期比41.0%増)、経常利益は９億４百万円(前年同中間期比7.5%増)となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は８億３千６百万円(前年同中間期比29.0%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 貨物運送関連

貨物運送関連につきましては、物量の確保とともに適正運賃・料金の収受に取り組んだこと等により、営業収益は１８７億５千９百万円(前年同中間期比3.0%増)となり、営業利益は７億７百万円(前年同中間期比39.6%増)となりました。

② 石油製品販売

石油製品販売につきましては、営業収益は５億５百万円(前年同中間期比1.0%増)となり、営業利益は２百万円(前年同中間期比6.3%減)となりました。

③ その他

その他につきましては、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおり、営業収益は５億１千１百万円(前年同中間期比5.3%増)となり、営業利益は７千２百万円(前年同中間期比72.4%増)となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は５１５億３千８百万円となり、前連結会計年度末に比べ２億１千８百万円の増加となりました。これは、現金及び預金の減少等により流動資産が５億７千５百万円減少し、土地の増加、株価の上昇による投資有価証券の増加等により固定資産が７億９千３百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、２３６億３千万円となり、前連結会計年度末に比べ８億１千７百万円の減少となりました。これは、未払法人税等の減少等により流動負債が５億８千４百万円減少し、長期借入金の減少等により固定負債が２億３千２百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、２７９億７百万円となり、前連結会計年度末に比べ１０億３千５百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の国内経済につきましては、米国の通商政策、中国経済の先行き、中東情勢の長期化に加え、為替・物価の動向など、引き続き不透明な状況が続くものと見込まれます。

こうした環境のなか、当社は2025年６月に策定した中期経営計画『OKAKEN VISION 2027』のもと、事業基盤の強化と持続的な成長に向けた取り組みを着実に進めております。今後も、お客様のニーズに的確にお応えするとともに、輸送品質のさらなる向上、営業基盤の拡充、業務効率化などを通じて、企業価値の向上に努めてまいります。

当社グループは、安全・安心で高品質な輸送サービスを提供し、お客様から「信頼され、選ばれる会社」を目指してまいります。

通期の連結業績予想につきましては、当第２四半期(中間期)の業績と今後の経営環境等の動向を踏まえ、2026年５月８日に公表した業績予想から修正いたしました。詳細につきましては、本日公表しております「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,500,418	10,103,812
受取手形	10,320	－
電子記録債権	803,459	793,030
営業未収入金	4,652,655	4,388,471
棚卸資産	137,385	154,652
その他	374,058	462,839
貸倒引当金	△1,656	△1,728
流動資産合計	16,476,641	15,901,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,638,722	9,384,551
車両運搬具（純額）	1,201,818	1,101,921
土地	17,780,199	18,220,682
その他（純額）	505,654	668,203
有形固定資産合計	29,126,395	29,375,359
無形固定資産	534,614	531,387
投資その他の資産		
投資有価証券	4,674,975	5,261,696
その他	525,048	487,990
貸倒引当金	△17,696	△19,229
投資その他の資産合計	5,182,327	5,730,457
固定資産合計	34,843,337	35,637,204
資産合計	51,319,979	51,538,282
負債の部		
流動負債		
支払手形	10,726	9,710
電子記録債務	238,442	315,244
営業未払金	2,442,606	2,325,992
短期借入金	5,169,502	5,006,038
未払法人税等	960,555	493,857
賞与引当金	244,810	418,460
その他	2,092,337	2,004,735
流動負債合計	11,158,980	10,574,037
固定負債		
長期借入金	7,850,373	7,461,183
役員退職慰労引当金	117,380	127,540
退職給付に係る負債	3,392,102	3,419,674
資産除去債務	175,149	176,780
その他	1,753,667	1,871,388
固定負債合計	13,288,671	13,056,566
負債合計	24,447,652	23,630,604

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,420,600	2,420,600
資本剰余金	1,780,045	1,780,045
利益剰余金	21,227,221	21,901,256
自己株式	△296,592	△296,592
株主資本合計	25,131,274	25,805,309
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,402,870	1,793,584
退職給付に係る調整累計額	316,076	287,424
その他の包括利益累計額合計	1,718,946	2,081,009
非支配株主持分	22,105	21,359
純資産合計	26,872,327	27,907,678
負債純資産合計	51,319,979	51,538,282

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業収益	19,204,890	19,776,307
営業原価	17,723,480	18,042,310
営業総利益	1,481,410	1,733,997
販売費及び一般管理費	918,484	940,122
営業利益	562,925	793,875
営業外収益		
受取利息	1,010	10,769
受取配当金	46,991	56,084
受取賃貸料	88,149	85,491
持分法による投資利益	39,250	32,556
補助金収入	93,830	－
受取奨励金	79,355	－
その他	42,320	38,674
営業外収益合計	390,908	223,575
営業外費用		
支払利息	92,806	110,880
シンジケートローン手数料	18,000	－
その他	2,122	2,415
営業外費用合計	112,929	113,296
経常利益	840,905	904,154
特別利益		
固定資産売却益	66,048	377,835
投資有価証券売却益	34,217	－
投資有価証券清算益	2,848	－
特別利益合計	103,114	377,835
特別損失		
固定資産売却損	273	678
減損損失	11,000	－
特別損失合計	11,273	678
税金等調整前中間純利益	932,746	1,281,311
法人税、住民税及び事業税	302,453	436,274
法人税等調整額	△19,868	6,821
法人税等合計	282,584	443,095
中間純利益	650,161	838,216
非支配株主に帰属する中間純利益	2,069	2,053
親会社株主に帰属する中間純利益	648,092	836,162

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	650,161	838,216
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	247,114	390,714
退職給付に係る調整額	10,824	△28,651
その他の包括利益合計	257,938	362,062
中間包括利益	908,100	1,200,278
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	906,031	1,198,224
非支配株主に係る中間包括利益	2,069	2,053

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	932,746	1,281,311
減価償却費	774,525	749,822
減損損失	11,000	－
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△15,240	10,160
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△492	1,604
賞与引当金の増減額（△は減少）	101,210	173,650
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	96,635	△14,169
投資有価証券売却損益（△は益）	△34,217	－
投資有価証券清算損益（△は益）	△2,848	－
有形固定資産売却損益（△は益）	△65,775	△377,157
受取利息及び受取配当金	△48,002	△66,853
支払利息	92,806	110,880
持分法による投資損益（△は益）	△39,250	△32,556
補助金収入	△93,830	－
受取奨励金	△79,355	－
売上債権の増減額（△は増加）	222,760	283,402
棚卸資産の増減額（△は増加）	△10,364	△17,267
仕入債務の増減額（△は減少）	247,691	△40,828
未払消費税等の増減額（△は減少）	△68,985	△143,973
その他	△126	△70,551
小計	2,020,888	1,847,473
利息及び配当金の受取額	74,629	92,211
利息の支払額	△91,954	△112,434
奨励金の受取額	8,291	24,162
法人税等の支払額	△254,582	△885,404
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,757,271	966,008
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△363,523	△514,515
定期預金の払戻による収入	382,013	502,505
投資有価証券の取得による支出	△19,193	△8,953
投資有価証券の売却による収入	49,066	－
投資有価証券の清算による収入	3,098	－
有形固定資産の取得による支出	△865,144	△976,034
有形固定資産の売却による収入	252,635	387,022
その他	16,902	452
投資活動によるキャッシュ・フロー	△544,145	△609,523
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△77,800	△180,800
長期借入れによる収入	3,520,000	1,037,500
長期借入金の返済による支出	△3,815,641	△1,409,354
自己株式の取得による支出	△470	－
配当金の支払額	△141,837	△161,414
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,350	－
その他	△14,208	△51,031
財務活動によるキャッシュ・フロー	△531,307	△765,100
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	681,818	△408,616
現金及び現金同等物の期首残高	6,445,322	9,925,387
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,127,140	9,516,771

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

（セグメント情報）

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	貨物運送関連	石油製品販売	計				
営業収益							
顧客との契約から生じる収益	18,219,349	499,884	18,719,234	485,655	19,204,890	－	19,204,890
外部顧客への営業収益	18,219,349	499,884	18,719,234	485,655	19,204,890	－	19,204,890
セグメント間の内部営業収益又は振替高	12,542	1,196,718	1,209,261	553,827	1,763,089	△1,763,089	－
計	18,231,892	1,696,603	19,928,495	1,039,483	20,967,979	△1,763,089	19,204,890
セグメント利益	506,591	2,661	509,253	42,223	551,477	11,448	562,925

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額11,448千円は、セグメント間取引消去であります。

３．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性がないため、記載を省略しております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	貨物運送関連	石油製品販売	計				
営業収益							
顧客との契約から生じる収益	18,759,939	505,092	19,265,031	511,276	19,776,307	－	19,776,307
外部顧客への営業収益	18,759,939	505,092	19,265,031	511,276	19,776,307	－	19,776,307
セグメント間の内部営業収益又は振替高	13,627	1,183,483	1,197,111	562,741	1,759,852	△1,759,852	－
計	18,773,567	1,688,575	20,462,142	1,074,017	21,536,160	△1,759,852	19,776,307
セグメント利益	707,086	2,493	709,580	72,781	782,362	11,513	793,875

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額11,513千円は、セグメント間取引消去であります。

３．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。